

令和7年度

第10回定例教育委員会記録

阿久根市教育委員会



1 日 時 令和8年1月9日(金) 午後2時00分開会

2 場 所 市役所第2会議室(3階)

3 出席委員 委員 中野 真理  
委員 西園 敦子  
委員 上池 浩策  
委員 原田 大輔  
教育長 中野 正弘

4 事務局職員 教育総務課長兼  
学校給食センター所長 牧尾 浩一  
学校教育課長 山下 孝一郎  
生涯学習課長 早水 英行  
スポーツ推進課長 寺地 英兼

5 記録者 教育総務課長補佐 中野 美紀

#### 6 会議に付した事件

日程第1 令和7年度第9回定例教育委員会会議録の承認について

日程第2 事務執行報告について

日程第3 報告第14号 令和7年度教育予算(補正第3号)に関する申出  
について

日程第4 報告第15号 令和7年度教育予算(補正第4号)に関する申出  
について

日程第5 報告第16号 阿久根市立学校管理規則の一部を改正する規則の  
制定について

日程第6 報告第17号 阿久根市立学校教材取扱規則の一部を改正する規  
則の制定について

日程第7 その他

#### 7 その他

今後の日程について

#### 8 議事の概要

別紙のとおり

## 報告・議決事項の採決状況

## ○報告事項

報告番号	件名	審議の状況	採決次第
報告第14号	令和7年度教育予算(補正第3号)に関する申出について	特になし	承認
報告第15号	令和7年度教育予算(補正第4号)に関する申出について	特になし	承認
報告第16号	阿久根市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	特になし	承認
報告第17号	阿久根市立学校教材取扱規則の一部を改正する規則の制定について	特になし	承認

## ○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
	なし		

## 議事の要旨

### 日程第 1 令和 7 年度第 9 回定例教育委員会会議録の承認について

教育長・教育委員 異議なく承認。

---

### 日程第 2 事務執行報告について

教育委員、教育長、各課長から報告あり。

上池委員

小・中・高学力向上研修会について、先日、鶴川内中の授業を参観したが、少人数のメリット・デメリットがある。個別指導ができる反面、練り上げの部分で難しいかと思うが、研修会ではそのような話しが出なかったか。

学校教育課長

研修会では出なかったが、先生が生徒の代わりに入って人数を増やして練り上げをやっており役割が大きくなっている。

中野教育長

小学校も同じで、子供同士の練り上げというのが非常に課題がある状況である。ICTを活用して他校と実施することも考えるが、日程調整等が難しいのが現状である。今、求められる学力が以前と変わってきているので、大変大きな問題と考えている。

その他報告に対する質疑等なし。

---

### 日程第 3 報告第14号 令和 7 年度教育予算（補正第 3 号）に関する申出について

令和 7 年第 4 回定例市議会に上程した教育委員会関係補正予算に係る、市長に申し出た、総合運動公園施設長寿命化改修事業の繰越明許費や令和 8 年度の各課事業委託料等の債務負担行為追加及び修繕料の増額補正等について教育総務課長より報告

質問・異議なく承認。

---

### 日程第 4 報告第15号 令和 7 年度教育予算（補正第 4 号）に関する申出について

令和7年第4回定例市議会に上程した教育委員会関係補正予算に係る、市長に申し出た、人件費に関する補正について教育総務課長より報告

質問・異議なく承認。

---

#### 日程第5 報告第16号 阿久根市立学校管理規則の一部を改正する規則の制定について

学校教育課長 学校運営を取り巻く現状及び国の行政情報システム標準化の動向を踏まえ、阿久根市立学校管理規則の整備を図ることにより、制度と実務との整合を確保し、学校管理規則の明確性及び実効性の向上を目的とするものである。

質問・異議なく承認。

---

#### 日程第6 報告第17号 阿久根市立学校教材取扱規則の一部を改正する規則の制定について

学校教育課長 学校現場における事務処理の簡素化及び効率化を図る観点から、現行の様式を見直し、教育委員会が別に定める様式によることとするため、本規則の一部を改正するものである。

質問・異議なく承認。

---

#### 日程第7 その他

教育総務課長 令和7年度の給食費の現状について、保護者から徴収している額は年額で小学校が45,210円、中学校が50,930円であるが、実際の食材費にかかる給食費は、令和6年度に物価高騰により増額改定し、小学校49,390円、中学校56,980円で設定している。差額については物価高騰分として補助しており、補助額は小学校4,180円、中学校6,050円であり、保護者負担は令和5年度の額から据え置きとしている。

お尋ねの施設管理費や人件費及び調理配送の委託経費等

の全ての経費を児童生徒数で換算すると、一人当たり年間約90,000円となる。現在保護者が負担している給食費のほかに、この金額がかかっているという考え方になる。物価高騰差額補助や阿久根グルメデーに使用する華鶴和牛などの高額な食材費の補填についてもこの90,000円に含まれている。

学校教育課長

県民週間の参観者の人数については、全体で888人であり、保護者が582人の63.3%、地域住民が326人の36.7%であった。

小規模校では、行事を組んで地域の方に参加していただいたので地域の方の割合が高くなっている。大川小は88.5%が地域の方、鶴川内小は78.6%が地域の方、また、山下小や脇本小もほぼ半分が地域の方であった。他の学校については、1割から3割が地域の方であった。

上池委員

給食費は、全ての経費を換算すると約6割強の補助、市が負担しているということになる。国が全額給食費を補助することを検討しているようではあるが。

県民週間については、多くのいろいろな方に観ていただきたいので、良い取組について共有していただければと思う。

その他質問・意見等なし。

---

その他（今後の日程について報告）

閉会時間 午後2時48分